

=====
事前を受け付けた質問とそれに対する回答

回答者： [B4]学類 4 年生, [M2]大学院修士課程 2 年生, [T]教員(広報担当)

質問 なぜ検査技術科学を専攻しようと思いましたか？

[B4] 私の将来の夢は、医療に関わる仕事を通して、病気で辛い思いをしている人たちの生活の質を改善することでした。また、高校で生物の免疫分野の勉強をする中で、大学ではこの分野について深く勉強したいと考えていたため医療系の学部を志望していました。そのため、カリキュラムに免疫学が含まれていることを条件に大学を探しており、金沢大学のこの専攻が私の希望に当てはまっていたので検査技術科学を専攻しました。

[T] 医療に携わることと、免疫学の勉強ができること、ということで、検査を専攻したということでした。

[M] 当時の自分は、化学の授業や実験が好きでした。また、将来は医療関係の仕事に就きたいという思いもありました。このことから、血液といった様々な検体を検査することで、医療に貢献している検査技師が自分に合っていると思い志望していました。

[T] 化学や血液に興味があったということでしたが、医療に携わりたいという気持ちは、2人とも同じだったようですね。

質問 なぜ金沢大学の検査技術専攻を選びましたか？(金沢大学に惹かれた部分)

[B] 高校生の頃から大学では免疫について勉強したいと思っていたため、大学はカリキュラムに免疫学が含まれていることを条件として選んでいました。多くの大学がカリキュラムに免疫検査学のみしか含まれていない中、金沢大学の検査専攻は免疫学がカリキュラムに含まれていたため進学を決めました。

[T] 免疫学の講義が他の大学に比べて充実していたからということでした。高校生の皆さんも、行きたい大学の講義内容を確認してみることも大事なと思います。

[M] まず一番は学力で選びました。当時の学力で目指せるいくつかの大学の中から、大学の特徴を調べ、金沢大学が一番魅力的だったので目指しました。魅力に感じた点は、大学の教育レベルはもちろんですが、金沢という立地に魅力を感じました。地元は静岡ですが、金沢は趣のある街のイメージがあり、地元から程よく離れた場所だったことに魅力を感じたことを覚えています。

[T] やはり自分の学力レベルに応じて大学を選ぶ必要がありますね。あとは、キャンパスライフを楽しく過ごせるかという点も大事ですね。

質問 他の大学には無い金沢大学ならではの特色はありますか？

[T] これは教員の私が答えたいと思いますが、私たちの学部では、クラス担任制度があります。この制度は、他の国立大学にはあまりない制度だと聞いています。入学から卒業まで、担任制度で学生の皆さんを、学業、国家試験対策、就職活動など、あらゆる面でサポートいたします。

そのほかで言いますと、金沢は風情のある街並みが非常に印象的で、「ほどよい自然・ほどよい都会感」があって、とても居心地が良いマチだと感じます。ですので、学びも遊びも両立して、充実したキャンパスライフを過ごせるのではないかと思います。

質問 一日の授業数はどれくらいですか？

[B] 学年によって変わってきますが、一番忙しい時期は月曜日から金曜日までほとんど1限から5限まで講義や実習が入っていたりします。入学から卒業まで常に忙しい訳ではなく、2年生の前期は月・火曜日の必修講義が無いので多くの人が毎週4連休でした。また、夏休みや春休みも実習で短くなるなどは基本的に無くしっかり2ヶ月あります。ただ、文系などの一般的な大学生のイメージのよりは忙しいかもしれません。

[T] 学年が進んでくるにつれて忙しくなってくる感じですね。

[M] 私は、大学院の修士課程2年生ですが、授業はほとんどなく、毎日平日は研究活動をしています。研究活動というのは、高校でいう部活動のようなもので、大学にある研究室に所属し、その担当の先生のもとで、病気の解明や、新しい治療方法の考案など様々なテーマについて研究するような感じです。ちなみに、私は肝臓の研究室に所属し、ウイルス感染症の治療について研究をしています。もし研究に興味があれば、金沢大学の研究室について調べてみても面白いと思います。

[T] 大学院生は研究に集中して専門性を磨くといった感じですね。高校生の皆さんも大学院への進学も見据えて、大学を調べてみてもいいかもしれませんね。

質問 学生生活で大変なことはありますか？

[B] 個人的にはテスト期間の家事・自炊です。テストは暗記がとても多く、テスト期間には睡眠時間を削って勉強することもありました。一人暮らしなので、勉強で疲れている中、洗濯や自炊などの家事を自分でしなければならぬのがすごく大変だった記憶があります。

[T] 一人暮らし特有の悩みも出てきますね。友達と一緒にテスト勉強をして乗り越えている学生さんも多いと思います。

[M] 保健学類のある鶴間キャンパスは、高台に立地しています。そのため、登校時には鶴間坂という急な坂を登らなくてははいけません。夏の暑い時や、冬の雪で足元が凍っている時などは、坂を登るのに苦労します。

[T] 大学への登校の大変さですね。坂を登らずに登校できる地区もあるので、登校の利便性も考慮して住む家の場所を選ぶのもいいかと思います。

質問 物理を選択していないのですが、動画を見たところ、複雑な機械を操作してしっかりと扱えるか不安になりました。

[B] 私も生物・化学でこの大学を受験しました。大学での講義内容は医療系ということもあり、高校の生物で得た知識を使う場面はたくさんありましたし、物理系の講義では周りの物理選択の友達の助けや、先生にもわかりやすく教えていただけるので、心配せずとも乗り越えられると思います。

[T] 生物を専攻していても問題ないということでした。

[M] 不安に思わなくて全然大丈夫です。僕は高校では生物学を選択していなかったので、

病気や人体のことなど、生物学のような授業についていけるか不安でした。また、友達の中には物理を選択していない人もたくさんいました。しかし、先生方は学生のバックグラウンドに関わらず全員が理解できるように授業をしてくださるので、僕自身問題なく理解できました。なので心配しなくても大丈夫だと思います。

- [T] 逆に物理を専攻していても問題ないということでした。生物と物理の選択はどちらでも特に問題ないみたいですね。教員も、さまざまな学生さんのバックグラウンドに合わせて講義をしていくので、問題なく学びを深めていけるとと思います。

質問 国家試験に向けてどのようなサポートがありますか？

- [T] これは教員の私が答えたいと思います。4年生の時には、国家試験対策授業が開講されて、それぞれの科目の専門の先生から、対策講義や対策問題集の配布などがあります。また、模試も、複数回にわたって実施していくので、心配ありません。国家試験合格率に関して言いますと、去年そして一昨年と、合格率は100%でしたので、実績もあり、問題ないと思います。

質問 大学卒業後、金沢ではなく自分の地元で働くことは可能ですか？(医療機関など)

- [T] これも教員の私が答えたいと思いますが、自分の地元で働くことは可能です。毎年北陸3県に加えて、新潟、長野、岐阜などからの入学生も多いですし、今日出演してくれている学生さんたちも、それぞれ沖縄と静岡出身なので、出身地はさまざまな印象です。卒業後に地元に戻って、医療機関や企業で就職する人も多数いますので問題ないと思います。

質問 卒業後の進路や就職先は？

- [B] 年度にもよりますが、大まかには半分が学部卒で病院に就職、残りは大学院進学です。大学院卒の先輩方は、もちろん病院就職される方もいらっしゃいますが、製薬や医療機器メーカーなど幅広い職種の企業に就職されている先輩が多い印象です。保健学類の中でも、検査専攻はこのように検査技師として病院で働く以外に、一般企業への就職も可能で未来の選択肢が広い専攻であるも魅力の1つだと思います。

- [T] なるほど、検査専攻に同じ学年で入ってきて、選択肢によって将来はさまざまなようですね。

- [M] 検査専攻の友達は、大学4年卒業後、検査技師として病院に就職した人はたくさんいます。

また、私のように大学院の修士課程に進学する人も3~4割ほどいました。修士課程を卒業後も検査技師として病院就職する人もいれば、製薬会社のような一般企業に就職する人も同じくらいいます。また、少人数ですが、修士課程からさらに博士課程に進学する人もいます。このような感じで、大学4年卒業後の進路は検査技師以外にも様々な選択肢があるというのも金沢大学の特徴の一つだと思います。

- [T] 2人の話にもありましたが、確かに最近は、大学院への進学率がだんだん上がってきており、現在では約6割が大学院に進学しています。大学院で専門性を磨いて、病院就職ではなく、製薬会社や企業といった

就職を目指す学生さんも増えてきています。
このように、就職の幅広い選択肢があるのは、他の専攻にはないメリットだと思います。

質問 高校生のうちにやっておくべきことは何か？

[B] いつもの高校生生活を楽しむことだと思います。

高校の時は普通で何気なかったことでも思い出になっていたりしますし、高校生という時間や周りの友達と毎日学校で会えるのもその時しかないです。なので、今、自分がやりたいことをやるのをおすすめします。

[T] やはり高校生活はかけがえのない宝物になりますから、今を楽しんでくださいとのことでした。

[M] 大学生になると自由に使える時間も増えると思います。

大学生になったらどんなことをしてみたいか、何にチャレンジしたいか、みたいな想像を膨らませておくと楽しい大学生活を送れると思います。また、高校生の時にしかできないことや経験できないこともあると思うので、今を全力で楽しむことも大事だと思います。

[T] 高校生活も楽しみつつ、大学生活を思い描きながら、将来に備えていくといった感じですね。ありがとうございました。

=====
実施中に受け付けた質問とそれに対する回答

回答者： 教員(広報担当)

質問 検査技術専攻で検査技術師以外に取れる資格はありますか？

回答 細胞診を専門業務とする臨床検査技師の更なる資格で、細胞検査士があります。希望者は大学院での細胞検査士取得コース選択が可能です。

質問 もし、臨床検査技師の国家試験に受からない場合は、就職など進路はどうなりますか。

回答 基本的には、次年度の国家試験のための対策を行いながら合格を目指します。就職の内定先の契約条件によって様々ですが、臨床検査技師免許が必要な病院等は内定が取り消しになってしまう場合があります。また臨床検査技師免許を必要としない企業等であれば問題なく就職できる場合があります。大学院進学を選択していた場合、大学院在籍中に国家試験を再受験し、合格を目指します。

質問 検査技師の試験の他に心電図などの工学の勉強も出来るんですか？

回答 心電図は、検査技師の主要専門科目である生理学の講義・実習で学ぶことができます。実臨床においても検査技師が心電図検査を担っています。また、医用工学の講義・実習もカリキュラムに含まれています。

質問 授業内容は主にどんなことをしてるのですか

回答 各教科担当の先生による講義・実習を通じて専門的知識を学びます。講義では、教員が教科書や専門書・論文などをわかりやすくスライドにまとめて授業をします。実習では、心電図・超音波エコー・採血・微生物培養・ウイルス検査などを実際に学生自身が行うことで、臨床検査技師としての技術を習得します。

質問 研究のどんなところが面白い？

回答 教科書や専門書に記載されている既成の事実ではなく、まだ誰にも知られていない新たな現象の発見につながるなどが挙げられます。

質問 病院ではなく、行政関係に就職する場合はどのような仕事ですか。

また、どのような進路でなれますか。

回答 臨床検査技師を必要とする業種(医療検査機関、保健所など)の公務員として活躍している学生も毎年数名以上います。
臨床検査技師国家試験に合格してそのまま就職できる場合と、大学院で専門性を磨いてから就職する場合などがあります。

質問 理系一括について詳しく教えていただきたいです。

回答 文系・理系一括」入試に関して、金沢大学ホームページに情報を掲載しておりますのでご参照ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission/bunri>

質問 バイトは出来ますか？

回答 可能です。放課後や土日にアルバイトをしている学生が多いです。

質問 就職状況を教えて欲しいです。

回答 金沢大学検査技術科学専攻ホームページに過去の学生の進路・就職先の情報を掲載しておりますのでご参照ください。

<https://lab-science.w3.kanazawa-u.ac.jp/feature.html#s01>

質問 どれくらいの方がサークルに所属していますか？

回答 学年によって異なりますが、3~7割くらいの学生が部活動やサークルなどに参加しています。